

# 弘前大学学報



卒業後記念写真に収まる卒業生

第 96 号  
平成24年 3月号

**学内ニュース**

○平成23年度弘前大学学位記授与式を举行	1
○平成23年度弘前大学学位記授与式告辞	2
○平成23年度弘前大学大学院学位記授与式告辞	4
○弘前大学永年勤続者表彰	6
○第2回弘前大学人文学部ボランティアセンター活動報告会を開催	8
○平成23年度後期「弘前大学高大連携公開講座」修了証書授与式を举行	9
○弘前大学名誉教授称号授与式を举行 ～本学前学長 遠藤 正彦氏に名誉教授の称号を授与～	10
○弘前大学「医用システム開発マイスター」養成塾 アドバンストコース修了証およびマイスター認定証授与式を举行	11

**諸 会 議**

-----	12
-------	----

**人 事**

○新任部局長等紹介	15
○新任教授紹介	15
○人事異動	15

**主要日誌**

-----	21
-------	----

**学内規則等の制定等**

-----	22
-------	----

## 平成23年度弘前大学学位記授与式を挙

3月23日(金)、平成23年度「弘前大学学位授与式」及び「弘前大学大学院学位記授与式」が来賓、関係者出席の下、厳かに行われました。

「弘前大学学位授与式」は第1部、第2部の二部制で行われ、第1部(人文学部、教育学部)が11時から、第2部(医学部、理工学部、農学生命科学部)が13時30分から執り行われました。

始めに佐藤学長から学位記が各学部のそれぞれの代表の学生に授与されました。

引き続き学長告辞、卒業生答辞、弘前大学創立60周年記念歌、弘前大学学生歌の演奏が行われ、最後に「ほたるの光」を出席者全員で斉唱し、式典を終えました。

式典終了後は、記念写真に収まるグループや後輩達から胴上げの祝福を受けるグループなど、市民会館前は、いつもながらの光景が繰り広げられました。

また、大学院学位記授与式は同日9時から創立50周年記念会館みちのくホールで、教育学部附属学校園の卒業式は、小学校が3月18日(日)、中学校が3月8日(木)、特別支援学校が3月13日(火)、幼稚園が3月16日(金)に各学校園においてそれぞれ執り行われました。

今年度の卒業生等の内訳は、次のとおりです。

### ○弘前大学

#### 学士学位記

人文学部	306名
教育学部	239名
医学部医学科	97名
医学部保健学科	207名
理工学部	296名
農学生命科学部	187名
計	1,332名

### ○弘前大学大学院

#### 修士又は博士前期学位記

人文社会科学研究科(修士)	9名
教育学研究科(修士)	24名
保健学研究科(博士前期)	26名
理工学研究科(博士前期)	110名
農学生命科学研究科(修士)	44名

#### 博士又は博士後期学位記

医学系研究科(博士)	1名
医学研究科(博士)	36名
保健学研究科(博士後期)	10名
理工学研究科(博士後期)	4名
地域社会研究科(博士後期)	4名

#### 論文博士

医学研究科	2名
計	270名

### ○附属学校園

小学校	121名
中学校	194名
特別支援学校	16名
幼稚園	39名
計	370名

---

## 平成23年度弘前大学学位記授与式

### 告 辞

弘前大学長 佐藤 敬



長く厳しかった冬もようやく去り、津軽の地にもようやく春の気配を迎えた今日、ここ弘前市民会館において、多くのご来賓とご父兄のご臨席のもと、平成二十三年度の学位記授与式を挙げるにあたって、告辞を述べさせていただくことは私にとって、大きな喜びとするところです。

まずもって、本日、卒業の時を迎えられた皆さんに心よりお祝いを申

上げます。皆さん、卒業おめでとうございます。この場所から皆さんに言葉を述べるのは私にとって初めてのことであり、それ故に、皆さんにとって晴れがましい、この学位記授与式を、私自信も心に長く留めることになると思います。

さて、皆さんは今、弘前大学で過ごした学生生活の日々を振り返ってどのように感じているでしょうか。思いっきり勉学に励んだ人、課外活動に力を注いだ人、あるいは多少の後悔を感じている人など、それぞれかと推察します。しかし、学ぶことに終わりはありませんので、大学を卒業することになった今、ここで学問をいったんリセットする必要はなく、今後も皆さんの前には学問の世界が広がっているのです。当然のことながら、今後の学問の在り方はこれまでのものとは多少違っているかもしれませんが、物事を学ぶという意味では、本質的な違いはありません。皆さんは、これまでよりももっと長い今後の人生の中で、学問をする機会がこれまで以上に数多くあることは間違いありませんので、引き続き学問をする覚悟と、しっかりとした取組を持って、これからの社会における活動に臨んで頂きたいと願っています。

ここで告辞を述べるにあたって、既に一年以上を経過してはいるものの、昨年三月十一日に起きた東日本大震災について触れない訳にはいきません。東日本大震災と福島第一原子力発電所事故からの復興は国家的課題であると同時に、長期的展望に立った、国の基盤に関わる問題意識が国民全体に問われています。皆さんが今後いかなる道を歩もうとも、エネルギー確保の問題をはじめとして、震災がもたらした数多くの課題を避けて通るわけにはいかないと思います。皆さんの中には、ご家族やご親戚、あるいは親しい人々が震災の直接的被害に遭われた人も居られることと推察します。改めて心よりのお見舞いを申し上げます。また、昨年の三月以降、皆さんの中の多くの人たちが、教職員や市民の方々と

---

---

共に被災地での支援活動やボランティア活動に従事されました。その他にも、弘前大学の多くの教職員・学生がそれぞれの立場から、大きな貢献をしてきました。このお話をする時、あるいは、自分は何もしていないと思っている人も居るかもしれません。もちろん被災地での活動は大いに称えられるべきではありますが、このような困難な時にこそ、先ずは自らの果たすべき本来の役割を十分果たすことも大切であり、学生生活における様々な活動を通して自らを育むことができたかどうか、皆さんにとって最も重要なことです。加えて、今後のことを考える時、現在のような混沌の時代にこそ、皆さんに特に求められるのは創造性を追求する姿勢であり、皆さんが、自らの成果を世に問う大きなチャンスでもあります。しかしながら、科学技術の発達や社会システムの成熟を遂げた現代社会において、真に創造的であることは必ずしも容易ではありません。例えば、これまで世界をリードしてきた我が国の産業技術の少なくとも一部は、諸外国によって追い越されています。これから皆さんは、例え小さなことであっても、創造性を目指して挑戦する気概を持ち、社会のリーダーとして、我が国の未来に貢献していただきたいと願っています。

今後の皆さんの成長は、これまでの学生生活の成果にかかっていると言っても過言ではなく、また、そうあることを願っています。皆さんが力強く社会に貢献することをもって、弘前大学の役割が全うされるものと考えています。大学のカリキュラムを通じての勉学や、あるいは課外活動、総合文化祭などを通じた学友や多くの人々との交流など、学生生活のすべては、社会における今後の皆さんの、広い意味での学問のためにこそ活かされるべきものであって、今日という日は、皆さんがそのための思いを新たにし、スタートを切る日に他なりません。今後皆さんが、社会の中で高邁な意識を持って挑戦し続け、大いに創造性を発揮して下さることを、そして、そのためには、学び続けることを忘れないよう、心からの激励を送りたいと思います。

終わりに、本日卒業される弘前大学生を今日まで支えて下さった、ご父兄の方々や弘前市民の方々をはじめ、多くの方々に私からも感謝を申し上げるとともに、卒業生の皆さんにとっては、弘前大学で学んだことが、他には代え難い良い思い出としてとどまることを願い、そしてなにより、皆さんの今後のご健康とご多幸をお祈りして、告辞といたします。



告 辞

弘前大学長 佐藤 敬

長く厳しかった冬も去り、津軽の地にもようやく春の気配を迎えた今日、ここ弘前大学創立五十周年記念会館みちのくホールにおいて、平成二十三年度の大学院学位記授与式を挙げるにあたって、告辞を述べさせていただくことは私にとって大きな喜びとするところであります。



まずもって、本日大学院を修了し、学位を取得された皆さんに心よりお祝いを申し上げます。皆さん、おめでとうございます。このような形で皆さんに言葉を述べるのは、私にとって初めてのことであり、この学位記授与式を私も長く心に留めることになると思います。

皆さんは今日まで長年にわたって学問に勤しむとともに、学生生活の中でさまざまな経験を積んで来られたことに満腔の敬意を表するものでありますが、一方で、これまで皆さんが学問を続けることに対しては、社会からの大きな支援をいただけてきたことも事実であり、この機会に改めて、そのことを思い出していただきたいと思います。間違いなく皆さんは、社会からの支援と期待に応えて、大きな成果を挙げられ、そのことが本日授与される学位の本質でもあります。従って、今後はこれまでの成果を最大限に生かし、社会のリーダーとして、我が国の発展に貢献する気概を持っていただきたいと願っています。本日皆さんは、修士あるいは博士というグレードを取得された訳ですが、そのことがグランドデュエーション、即ち、学位記授与式の意味であり、決して学問からの卒業を意味するものではありません。したがって、皆さんにとっての学問は本日をもって終わる訳でないことは最も大切です。すなわち、皆さんは引き続き学ぶための資格とも言える学位を得た訳で、むしろ、これからは、これまで以上に長い期間にわたって、さらに厳しい学問の世界が待っているという覚悟を持って、今後も学ぶことを忘れずに進んで行っていただきたいと思います。今後の学問は、あるいは、これまでのものとは表面的には異質なものかもしれませんが、これまでの努力が必ず生かされるであろうことは間違いありません。

教育哲学の分野で有名なジョン・デューウィーの言葉を紹介しますと、「文明の成長に伴って、それを構成する個々人の能力の差が大きくなり、そのギャップを埋めるのが教育に他ならない」とのことです。まさしくこれは、皆さんより少しだけ先に教育を受けた私

---

---

たちに突きつけられている言葉であり、私たちは今後もそのことを強く意識する必要があると思っています。しかし、それに留まらず、皆さんは、次に来る世代の人々が、学問における皆さんとの間の隔たりを埋めるための作業に携わることが求められているとも言えます。加えて、学問は現在の在り方に留まることはあり得ませんので、いつの日か皆さんが私たちを追い越して行かなければならず、既にそうなっているかもしれません。長きにわたって高度な学問を修めた皆さんは、常に先人を超え、その成果を次の世代に伝えていくという、人類の綿々たる作業を力強く担う一人になって下さることを切に希望しています。本日皆さんが学位を取得されたことは、そのような学問の流れと進歩を担っていく一人になることを改めて標榜する機会でもあり、今後も学び続ける覚悟を新たにして頂きたいと思います。皆さんがそのような覚悟を持って、社会のリーダーとして活躍されることをもって、弘前大学の役割も全うされるものと思っています。

終わりに、皆さんは、これまで長い年月にわたって学び続けることのできた幸福を忘れることなく、皆さんのご家族や教職員、そして社会全体に対する感謝を今一度思い出して頂くよう、お願いします。そしてなにより、本日、修士または博士の学位を取得された皆さんの、今後のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げて、告辞と致します。



## 弘前大学永年勤続者表彰 ～永年の功績を称える～

平成24年3月31日をもって退職される方々及び在職者に対する弘前大学永年勤続者表彰式が、3月22日（木）本学創立50周年記念会館みちのくホールにおいて、理事・部局長等の列席の下に執り行われました。

式典では、佐藤 敬学長から永年にわたり職務に精励されたその功績を称えて、表彰状と記念品が贈られました。

また、受賞者を代表して医学部附属病院 花田 勝美 病院長及び医学研究科 松谷 秀哉 講師から、感慨を込めた謝辞が述べられました。

今回、表彰を受けられた方々は次のとおりです。

### 退職者表彰 24名（敬称略）

人文学部	石堂 哲也				
教育学部	昆 正博	村山 正明	佐藤 三三	齋藤 和男	
医学研究科	元村 成	兼子 直	羽田 隆吉		
保健学研究科	西澤 一治				
理工学研究科	長岐 正彦	長尾 至孝			
農学生命科学部	石田 幸子	藤田 隆			
地域社会研究科	丹野 正				
医学部附属病院	花田 勝美	齋藤 隆	長内 恒美	齋藤 慶子	長内 隆
	安田 文子	久保田昭子	山口 育美	佐藤奈美子	佐藤 玲子

（敬称略）



---

20年表彰 25名 (敬称略)

総務部	飯田有知子	高田 光浩			
財務部	小野 賢	一戸由紀子	工藤 政史	三戸 覚	
人文学部	池田 憲隆	成田 和香			
教育学部	鎌田耕太郎	戸塚 学	庭田 瑞穂		
医学研究科	藏田 潔	松谷 秀哉			
保健学研究科	和田 一丸				
理工学研究科	平田 成直				
農学生命科学部	畠山 幸紀	對馬 優聖			
医学部附属病院	三上 春子	白川 浩二	佐藤 幸夫	竹内 環	中西有紀恵
	工藤 和子	葛西かおる	鹿内ひろみ		

(敬称略)



## 第2回弘前大学人文学部ボランティアセンター活動報告会を開催

本学人文学部ボランティアセンターでは、東日本大震災から1年目となる3月11日を前に、昨年4月からスタートした復興支援・交流活動をふりかえるとともに、今後の活動を検討する場として、3月9日（金）、第2回弘前大学人文学部ボランティアセンター活動報告会「チーム・オール弘前の一年間とこれから」を、本学創立60周年記念会館コラボ弘大8階八甲田ホールで開催しました。

報告会では、まず、佐藤学長、葛西弘前市長及び小田野田村長から挨拶があり、続いて、室崎関西学院大学教授の基調講演、1年間の活動をまとめた動画上映、「チーム・オール弘前の一年間とこれから」と題したパネルディスカッションが行われました。

参加した約60名の聴講者は、熱心に耳を傾けていました。



佐藤学長による挨拶



パネルディスカッションの様子

---

## 平成23年度後期「弘前大学高大連携公開講座」修了証書授与式を挙

本学では、高等学校の生徒が大学の授業を聴講することにより、教育内容の理解を深め、自らの進路決定への意識的な取組みの推進に協力することを目的とし、「弘前大学高大連携公開講座」を実施しています。

3月13日（火）、平成23年度後期「弘前大学高大連携公開講座」修了証書授与式を弘前大学創立50周年記念会館で行い、9名の高校生に修了証書を授与しました。

授与式終了後には、中根教育担当理事と受講者との懇談の場が設けられ、意見交換を行いました。



中根理事から修了証書を授与される受講者



受講者と中根理事による意見交換会

---

## 弘前大学名誉教授称号授与式を挙 ～本学前学長 遠藤 正彦氏に名誉教授の称号を授与～

平成24年1月31日限り任期満了により退職され、本学において、教育上又は学術上特に功績のあった本学前学長 遠藤 正彦氏に「弘前大学名誉教授」の称号が授与されました。これにより、平成24年2月1日現在における本学名誉教授の称号を授与された方は255名となりました。

名誉教授称号授与式は、3月21日（水）午前11時30分から関係者列席の下、事務局大会議室において執り行われ、佐藤 敬学長から辞令書が交付されました。また、授与式終了後、事務局特別会議室において懇談会が開かれました。



授与式の様子

## 弘前大学「医用システム開発マイスター」養成塾 アドバンストコース修了証およびマイスター認定証授与式を挙

3月22日（木）、弘前大学「医用システム開発マイスター」養成塾の第二期受講者7名のアドバンストコース修了証およびマイスター認定証授与式を、大学教職員、連携自治体の青森県関係者、地域企業関係者など約百名の出席を得て挙行了しました。また、併せて、医用生体材料に関する記念講演会を開催しました。

弘前大学「医用システム開発マイスター」養成塾は、平成20年度文部科学省科学技術振興調整費（現・科学技術戦略推進費）・地域再生人材創出拠点の形成プログラムに採択されたもので、青森県内企業技術者を対象に、医療機器・検査装置などの医用システムの開発を先導できる中堅技術者を育成することを目標としています。

受講者はこれまで、半年間の基礎コース、一年半のアドバンストコース研修を受講し、「医用システム開発マイスター」を目指してきました。

式では、佐藤 敬学長が「この養成塾で学んだことが今後の仕事・地域の発展に大きな力となることを期待します」と式辞を述べ、受講者にアドバンストコース修了証および「医用システム開発マイスター」認定証を授与しました。櫻庭洋一青森県商工労働部長の挨拶（佐藤雅秀青森県商工労働部次長代読）、東 康夫青森県工業会会長の祝辞に続き、修了者を代表して工藤朋幸さん（東和電機工業株式会社）が「新しい医用システムの開発・事業化に向け、修了者一同一丸となって邁進します」と挨拶を行い、引き続き「企業間インターンシップ」研修に協力があった株式会社タムロン浪岡工場に対して佐藤学長から感謝状の贈呈がありました。



佐藤学長から認定証を授与される受講者

---

## ■ 諸 会 議

### ▼役員会

3月 5日（月）

#### 審議事項

- 1 学長特別補佐の選考について
- 2 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会の報告について
- 3 学内諸規程の一部改正について
  - (1) 国立大学法人弘前大学共同研究取扱規程の一部改正について
  - (2) 国立大学法人弘前大学受託研究取扱規程の一部改正について
- 4 平成24年度の業務運営に関する計画（年度計画）（案）について
- 5 弘前大学名誉教授称号授与について
- 6 平成23年度 予算実施計画の変更について
- 7 医学研究科における寄附講座の設置について
- 8 情報セキュリティポリシーの改正について
- 9 人事苦情処理室について
- 10 国立大学法人弘前大学人件費削減に関する基本方針（案）について

#### 報告事項

- 1 平成24年度国立大学法人総合損害保険について
- 2 平成24年度弘前大学内地研究員選考結果について

3月19日（月）

#### 審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正について
  - (1) 国立大学法人弘前大会計規則の一部改正について
  - (2) 国立大学法人弘前大会計機関等の事務及び職位等に関する規程の一部改正について
  - (3) 国立大学法人弘前大学寄附金受入事務取扱規程の一部改正について
  - (4) 国立大学法人弘前大学共同研究取扱規程の一部改正について
  - (5) 国立大学法人弘前大学受託研究取扱規程の一部改正について
- 2 平成24年度の業務運営に関する計画（年度計画）（案）について
- 3 教員業績評価及び組織評価に係るインセンティブについて
- 4 弘前大学名誉教授称号授与について
- 5 弘前大学大型重点プロジェクトについて
- 6 平成24年度予算実施計画（案）について
- 7 平成22事業年度決算剰余金の繰越に係る大臣承認及び目的積立金の使途について
- 8 医学研究科における寄附講座の設置について
- 9 情報セキュリティポリシーの改正について

#### 報告事項

- 1 「競争的資金等の管理・監査体制の実務指針」の改訂について
- 2 弘前大学動物実験に関する安全管理マニュアルの改正について
- 3 平成23年度知的財産本部活動報告について

3月27日（火）

#### 審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正について
  - (1) 国立大学法人弘前大学事務組織規程の一部改正について
  - (2) 国立大学法人弘前大会計規則の一部改正について
- 2 人事苦情処理室について
- 3 平成24年度の業務運営に関する計画（年度計画）（案）について
- 4 国立大学法人弘前大学人件費削減に関する基本方針（案）について

- 
- 5 平成23年度予算実施計画の変更について
  - 6 弘前大学大型重点プロジェクトについて
  - 7 平成24年度予算実施計画（案）について
  - 8 平成24年度戦略的経費事業計画について
  - 9 平成22事業年度決算剰余金の繰越に係る大臣承認及び目的積立金の使途について

報告事項

- 1 業務改善の検討結果について
- 2 独立行政法人における役職員の給与の見直しに関する要請について

▼教育研究評議会

3月13日（火）

審議事項

- 1 学長選考会議委員の選出について
- 2 学内諸規程の一部改正について
  - (1) 国立大学法人弘前大学共同研究取扱規程の一部改正について
  - (2) 国立大学法人弘前大学受託研究取扱規程の一部改正について
- 3 平成24年度の業務運営に関する計画（年度計画）（案）について
- 4 弘前大学名誉教授称号授与について
- 5 国立大学法人弘前大学人件費削減に関する基本方針（案）について
- 6 医学研究科における寄附講座の設置について
- 7 情報セキュリティポリシーの改正について
- 8 男女共同参画推進室教員選考委員会委員の選出について
- 9 人事苦情処理室について

報告事項

- 1 教員の人事について
  - (1) 教員の採用・昇任
- 2 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会の報告について
- 3 平成24年度入学者選抜個別学力検査等の実施について
- 4 平成24年度弘前大学内地研究員選考結果について
- 5 委員会等報告
  - (1) 21世紀教育センター運営委員会
  - (2) 教育委員会
  - (3) 研究委員会

▼教育委員会

3月22日（木）

審議事項

- 1 教育課程編成・実施の方針（CP）及び学位授与の方針（DP）について
- 2 定期試験における不正行為の範囲について
- 3 高大連携公開講座新規協定締結について
- 4 平成24年度FD活動について

報告事項

- 1 全学学芸員課程委員会申合せの改正報告について
  - 2 教育者総覧入力状況について
  - 3 生活指導研修会について
  - 4 弘前大学TA研修会について
  - 5 卒業生及び企業等に対するアンケート調査の公表について
  - 6 平成23年度学生ボランティア活動助成報告について
  - 7 保護者アンケート実施結果について
  - 8 学生寮の耐震改修工事について
-

---

▼研究委員会

3月29日（木）

審議事項

- 1 委員会運営内規等の改正について

報告事項

- 1 平成24年度弘前大学内地研究員選考結果について
- 2 弘前大学動物実験に関する安全管理マニュアルの改正について
- 3 第5回テーマ募集事業「科学者発見プロジェクト」実施要項（案）について
- 4 共同研究・受託研究取扱規程の改正について
- 5 弘前大学における産学連携に関するアンケート調査への対応について
- 6 医学研究科における寄附講座の設置について
- 7 地域共同研究センター運営委員会（2/21）の報告について
- 8 機器分析センター運営委員会（3/5）の報告について

## 新任部局長等紹介



人文学部長

シノミヤ トシユキ  
四宮 俊之

四宮人文学部教授が、平成24年3月1日付  
けで人文学部長に発令されました。

## 新任教授紹介



国際交流センター

ナカムラ ヒロユキ  
中村 裕昭

中村海上保安大学校教授が、平成24年3月1  
日付で本学国際交流センター教授に発令さ  
れました。

## 人 事 異 動

### [採用]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月1日		中村 裕 昭	教授(国際) [29.02.28まで]
平成24年3月1日		村山 陽 平	講師(国際) [29.02.28まで]
平成24年3月1日		二階堂 義 和	助教(医) [29.02.28まで]
平成24年3月6日		BERMAN SHARI JOY	准教授(国際) [29.03.05まで]
平成24年3月23日		西谷 麻 香	一般職員(教育) [24.05.03まで]
平成24年3月25日		田中 望 美	一般職員(学情・共教) [25.09.30まで]

### [任用更新]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月1日		外崎 敬 和	准教授(医) [31.02.28まで]

### [離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月31日	総務部付(総務)	遠藤 貴 生	定年退職
平成24年3月31日	課長補佐(学情・共教)	小杉 基 樹	定年退職
平成24年3月31日	教授(人文)	石堂 哲 也	定年退職
平成24年3月31日	教授(教育)	佐藤 三 三	定年退職
平成24年3月31日	教授(教育)	村山 正 明	定年退職

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月31日	教授(教育)	昆 正 博	定年退職
平成24年3月31日	教授(医)	元 村 成	定年退職
平成24年3月31日	教授(医)	須 田 俊 宏	定年退職
平成24年3月31日	教授(医)	兼 子 直	定年退職
平成24年3月31日	教授(医)	羽 田 隆 吉	定年退職
平成24年3月31日	教授(保)	西 澤 一 治	定年退職
平成24年3月31日	教授(理工)	牧 野 英 司	定年退職
平成24年3月31日	教授(理工)	長 岐 正 彦	定年退職
平成24年3月31日	教授(理工)	竹ヶ原 克彦	定年退職
平成24年3月31日	教授(農生)	石 田 幸 子	定年退職
平成24年3月31日	教授(農生)	鮫 島 正 純	定年退職
平成24年3月31日	教授(農生)	片 方 陽 太 郎	定年退職
平成24年3月31日	教授(地域)	丹 野 正	定年退職
平成24年3月31日	准教授(教育)	齋 藤 和 男	定年退職
平成24年3月31日	准教授(理工)	長 尾 至 孝	定年退職
平成24年3月31日	助教(農生)	藤 田 隆	定年退職
平成24年3月31日	臨床検査技師長(病院・医支)	齊 藤 慶 子	定年退職
平成24年3月31日	副診療放射線技師長(病院・放射線)	齋 藤 隆	定年退職
平成24年3月31日	主任診療放射線技師(病院・放射線)	長 内 恒 美	定年退職
平成24年3月31日	歯科技工士(病院)	長 内 隆	定年退職
平成24年3月31日	副看護部長(病院・看護)	安 田 文 子	定年退職
平成24年3月31日	看護師長(病院・看護)	松 田 和 子	定年退職
平成24年3月31日	看護師長(病院・看護)	久 保 田 昭 子	定年退職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	佐 藤 奈 美 子	定年退職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	佐 藤 玲 子	定年退職
平成24年3月31日	監事	井 口 泰 孝	任期満了
平成24年3月31日	医学部附属病院長	花 田 勝 美	任期満了
平成24年3月31日	一般職員(農生)	肥 後 総 陽	任期満了
平成24年3月31日	教諭(附特)	田 中 二 三 猛	任期満了
平成24年3月31日	養護教諭(附特)	柏 崎 愛 子	任期満了
平成24年3月31日	教諭(附小)	齋 藤 泉	任期満了
平成24年3月31日	教諭(附小)	小 島 権 真	任期満了
平成24年3月31日	栄養士(附特)	天 野 優 美	任期満了
平成24年3月31日	学術情報部長	膝 舘 俊 広	辞職

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月31日	事務部長(病院)	千葉 博	辞職
平成24年3月31日	財務企画課長(財務)	植田 敏也	辞職
平成24年3月31日	学生課長(学務)	山内 敏博	辞職
平成24年3月31日	施設企画課長(施設)	福手 孝人	辞職
平成24年3月31日	総務課長(病院)	黒田 義弘	辞職
平成24年3月31日	総務グループ主任(農生)	加賀谷 育子	辞職
平成24年3月31日	一般職員(総務・企画)	松 枝 寛	辞職
平成24年3月31日	一般職員(総務・人事)	仙台 文子	辞職
平成24年3月31日	一般職員(病院・経企)	平 優 子	辞職
平成24年3月31日	一般職員(病院・医事)	大坂 陽子	辞職
平成24年3月31日	教授(保)	鍵谷 昭文	辞職
平成24年3月31日	准教授(人文)	足立 孝	辞職
平成24年3月31日	准教授(医)	胡 東 良	辞職
平成24年3月31日	准教授(医)	坂本 十一	辞職
平成24年3月31日	准教授(医)	小田 桐弘毅	辞職
平成24年3月31日	准教授(病院)	石黒 陽	辞職
平成24年3月31日	講師(病院)	梅原 実	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	佐藤 冬樹	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	間山 恒	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	櫻庭 美耶子	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	山田 雅大	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	于 在 強	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	是川 あゆ美	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	工藤 茂将	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	伊藤 忠	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	遠瀬 龍二	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	森山 貴子	辞職
平成24年3月31日	助教(医)	石黒 敦	辞職
平成24年3月31日	助手(医)	盛 泰 子	辞職
平成24年3月31日	助教(病院)	櫛引 基	辞職
平成24年3月31日	助教(病院)	藤井 学	辞職
平成24年3月31日	助教(病院)	石澤 義也	辞職
平成24年3月31日	助教(病院)	宮本 慶一	辞職
平成24年3月31日	助教(病院)	藤田 雄	辞職

発令 年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月31日	助教(保)	蝦名 智子	辞職
平成24年3月31日	助手(病院)	加村 梓	辞職
平成24年3月31日	助手(病院)	和田 盛人	辞職
平成24年3月31日	助手(病院)	佐藤 純子	辞職
平成24年3月31日	助手(病院)	千葉 奈歩	辞職
平成24年3月31日	助手(病院)	江濱 由松	辞職
平成24年3月31日	副校長(附特)	高坂 俊輔	辞職
平成24年3月31日	教諭(附特)	左川 武文	辞職
平成24年3月31日	教諭(附特)	白戸 禎子	辞職
平成24年3月31日	教頭(附小)	工藤 清吾	辞職
平成24年3月31日	教諭(附小)	庭田 瑞穂	辞職
平成24年3月31日	教諭(附小)	成田 宣子	辞職
平成24年3月31日	教諭(附小)	笹木 朋美	辞職
平成24年3月31日	教諭(附小)	本堂 幸代	辞職
平成24年3月31日	教諭(附小)	木戸 公次	辞職
平成24年3月31日	教諭(附小)	三浦 匠	辞職
平成24年3月31日	教諭(附中)	川守 理己	辞職
平成24年3月31日	教諭(附中)	野澤 卓	辞職
平成24年3月31日	養護教諭(附幼)	船水 郁里	辞職
平成24年3月31日	養護教諭(附中)	太田 恵美子	辞職
平成24年3月31日	診療放射線技師(病院・放射線)	柳 かおる	辞職
平成24年3月31日	理学療法士(病院・リハ)	小玉 裕治	辞職
平成24年3月31日	副看護師長(病院・看護)	山口 育美	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	渡邊 梨沙	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	湊 幸恵	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	竹浪 美紀	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	小笠原 玲奈	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	木村 淑恵	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	蝦名 知子	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	小堀 志乃	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	佐藤 友美	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	平塚 磨奈	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	白戸 直子	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	山本 千絵	辞職

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	野宮 教子	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	小山内 香織	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	高倉 有加	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	小崎 牧子	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	箱田 綾乃	辞職
平成24年3月31日	看護師(病院・看護)	齋藤 暢子	辞職
平成24年3月31日	助産師(病院・看護)	米澤 美幸	辞職
平成24年3月31日	助産師(病院・看護)	山内 瑤子	辞職

[命]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月1日	教授(人文)	四宮 俊之	人文学部長 [25.03.31まで]
平成24年3月1日	教授(人文)	四宮 俊之	人文社会科学研究科長
平成24年3月1日	教授(人文)	長谷川 成一	人文学部副学部長
平成24年3月1日	教授(人文)	諸岡 道比古	人文学部副学部長 [25.03.31まで]
平成24年3月16日	教授(人文)	今井 正浩	人文学部副学部長 [25.03.31まで]

[免]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月1日	人文学部副学部長	四宮 俊之	免ずる
平成24年3月31日	機器分析センター長	吉澤 篤	免ずる

[休職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月1日	一般職員(病院・経調)	笹原 明史	平成24年3月31日まで
平成24年3月2日	課長補佐(教務企画グループ)(学務・教務)	工藤 文弘	平成24年8月16日まで
平成24年3月6日	看護師(病院・看護)	齋藤 暢子	平成24年3月31日まで
平成24年3月18日	教諭(附特)	小田 桐敬	平成24年3月31日まで
平成24年3月20日	一般職員(財務・予企室)	島田 裕介	平成24年3月31日まで
平成24年3月26日	課長補佐(施設整備・管理グループ)(施設・整計)	村上 育洋	平成24年9月25日まで

[育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月9日	助産師(病院・看護)	土岐 知恵子	平成26年3月31日まで
平成24年3月10日	看護師(病院・看護)	今井 育美	平成27年1月12日まで
平成24年3月14日	看護師(病院・看護)	村川 扇与子	平成24年9月30日まで
平成24年3月14日	助産師(病院・看護)	古川 恵子	平成25年3月31日まで
平成24年3月25日	共同センター第2グループ主任(学情・共教)	松永 久美	平成25年9月30日まで

[職務復帰]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年3月31日	留学生支援グループ主任(学務・留学)	鳥潟 裕美	育児休業より

---

## ■ 主要日誌

- 3月5日 役員会
- 6日 合格発表（前期・私費外国人）
- 9日 第2回弘前大学人文学部ボランティアセンター活動報告会
- 13日 教育研究評議会  
平成23年度後期弘前大学高大連携公開講座修了証書授与式
- 19日 役員会
- 20日 合格発表（後期）
- 21日 名誉教授称号授与式
- 22日 教育委員会  
永年勤続者表彰式  
医用システム開発マイスター養成塾のアドバンストコース修了証及び認定証授与式
- 23日 学位記授与式
- 27日 役員会
- 29日 研究委員会

---

## ■ 学内規則等の制定等

(平成24年3月14日改正)

### ○国立大学法人弘前大学50周年記念会館管理・運用規程

以下の理由により、上記の規程の一部を改正した。

- ① 料金収納関連業務の軽減及び預かり金の管理業務の削減等、業務改善を図るため、光熱水料実費（預り金）を財産貸付料（収益）として取り扱うこととし、所要の改正を行う。
- ② 国立大学法人弘前大学事務組織規程との整合を図るため、主事を変更する。

(平成24年3月14日改正)

### ○国立大学法人弘前大学共同研究取扱規程

以下の理由により、上記の規程の一部を改正した。

- ① 国立大学法人弘前大学安全保障輸出管理規程（平成23年4月20日規程第52号）の制定に伴い。関係する手続について所要の整備を行う。
- ② 間接経費が措置されている国等の競争的資金における間接経費の受入ができるようにするため、所要の改正を行う。
- ③ 知財管理費用負担を持分負担から協議事項とするため、所要の整備を行う。
- ④ その他字句の修正等所要の改正を行う。

(平成24年3月14日改正)

### ○国立大学法人弘前大学受託研究取扱規程

以下の理由により、上記の規程の一部を改正した。

- ① 安全保障輸出管理規程に規定されている手続について規定する。
- ② その他字句の修正等所要の改正を行う。

(平成24年3月21日改正)

### ○弘前大学情報セキュリティポリシー

#### ○弘前大学情報セキュリティポリシー実施手順

以下の理由により、上記のポリシー等の一部を改正した。

- ① 情報セキュリティに対する新たな脅威の増大等に対応するため、本学の情報セキュリティ体制の強化を図る。
- ② VPN接続、無線LANの普及等に対応するため、所要の改正を行う。
- ③ 字句の修正等所要の改正を行う。

(平成24年3月21日制定)

### ○教員業績評価及び組織評価に係るインセンティブについて

国立大学法人弘前大学予算配分方針に基づき、基盤研究経費における教員業績評価及び組織評価に係るインセンティブの実施に関し必要な事項を定めるため、上記を制定した。

---

(平成24年3月26日改正)

**○国立大学法人弘前大学における大型設備の調達に係る仕様策定等に関する取扱内規**

以下の理由により、上記の内規の一部を改正した。

- ① 仕様策定委員の委嘱にあたっては、部局長及び代表部局長が決定できることとする。
- ② 技術審査委員の委嘱にあたっては、契約担当役が決定できることとし、手続の簡略化を図る。
- ③ 本内規の適用範囲を変更して、必要な手続の範囲を明確にする。

(平成24年3月26日改正)

**○国立大学法人弘前大学会計規則**

会計機関等の補助者の命免について、任命者を学長から契約担当役に変更して手続の簡略化を図るため、上記の規則の一部を改正した。

(平成24年3月26日改正)

**○国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程**

以下の理由により、上記の規程の一部を改正した。

- ① 会計機関等の補助者の命免について、任命者を学長から契約担当役に変更して手続の簡略化を図る。
- ② 特別な場合における補助者の任命について、任命者を学長から契約担当役に変更して手続の簡略化を図る。
- ③ 契約担当役の事務の範囲のうち、仕様書の策定に係る事務をその範囲から除き、手続の簡略化を図る。
- ④ 出納員の命免について、任命者を担当理事に変更して手続の簡略化を図る。

(平成24年3月26日改正)

**○国立大学法人弘前大学寄附金受入事務取扱規程**

以下の理由により、上記の規程の一部を改正した。

- ① 寄附金を受け入れることができない条件を明確にする。
- ② 寄附金の移替え等について、実際の事務処理を明文化し、手続を明確にする。
- ③ その他字句の修正等所要の改正を行う。

(平成24年3月26日改正)

**○国立大学法人弘前大学事務組織規程**

平成24年4月1日付けで総務部に広報・国際課を設置することに伴い、同課の所掌事務を新たに規定し、総務部総務課及び学務部留学生課の所掌事務について所要の整理を行うため、上記の規程の一部を改正した。

(平成24年3月28日改正)

**○国立大学法人弘前大学公印規程**

北日本新エネルギー研究所の管守責任者を変更することにより、事務の効率的な運営を図るため、上記の規程の一部を改正した。

弘前大学学報第96号

弘前大学総務部総務課  
036-8560 弘前市文京町1  
電話 (0172) 36-2111